

Mission

県民一人ひとりの利便性向上に
つながるシステムを構築せよ

! 「奈良スーパーAPI」って…?

奈良県では行政手続の多くが対面・紙で行われ、情報の連携が不十分だった。また、県民の行政へのニーズが複雑化・多様化するなか、必要な情報をどう届けるかという課題も。そこで、ほぼすべての行政手続がスマホ完結できること、情報連携基盤の構築により一人ひとりにカスタマイズされた行政サービスを提供すること、手元に次のアクションにつながる情報を直接届けることを目指し、「奈良スーパーAPI」の構築がスタートした。



機械
デジタル戦略課
2010年入庁

バランス感覚が重要！

事業者と現場をつなぐ調整役

デジタル戦略課に異動して以来、アプリの立ち上げに携わり、本格稼働後もコンテンツの充実、運用方法の調整等を担っています。事業者からの提案内容に矛盾点を見つけ、システム構築前に実際の業務に即したものに調整するのが私の役割です。本格運用に先立ち行った「県立高校入試のオンライン出願」の際は、開始ギリギリまでシステム連携に苦戦するなど、ヒヤヒヤしたこともありましたが、無事稼働できたときはホッとしたね。



電気
デジタル戦略課
2024年入庁

アプリの機能拡張で、県民のくらしをサポート

副担当として、県民の方々や県庁内各課からのアプリに関する問合せ対応のほか、アプリの機能拡張・改善のための事業者との折衝を行っています。さらなる行政手続のデジタル化を実現し、県民のくらしを支えるとともに、職員も効率的に働く環境づくりに挑戦したいです。

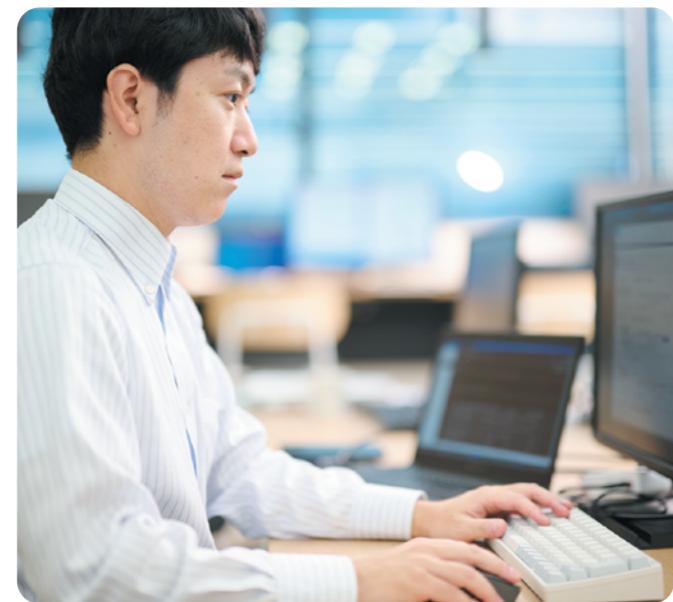
様々な部署の声を聞き、何が求められているのかを精査します。
システムに落とし込む際は作り込み過ぎず、ある程度の汎用性を持たせる絶妙なさじ加減がポイント！

Member

その他プロジェクトメンバー



主にアプリを活用した業務改善を担当。他職種との連携で知識の幅が広がり、楽しさ・やりがい・自身の成長を感じました。



Mission

麗しい奈良を守るために、
環境保全を推進すべし



景観・環境
総合センター
2021年入庁

水環境の研究に注力！

研究内容を施策に活かしたい

県内河川等の水質汚濁状況を把握するため、80項目以上に及ぶ水質検査等の業務を行っています。

また、研究では、県内河川におけるマイクロプラスチックの調査を行い、その実態把握とともに排出源を推定しました。この研究成果を発表し、他府県の研究者から助言や質問をいただいたことで、自分の研究に対する視野が広がり、モチベーションアップに繋がりました。



今後は水環境だけでなく、大気や土壤等の他の分野の研究にも携わりたいです。



大学進学時に生まれ育った奈良県を初めて出て、改めて地元の良さを実感。化学職としてふるさとの環境を守り続けたいです。



景観・環境
総合センター
2021年入庁

生まれ育った奈良の
美しい環境を守り続けたい

産業廃棄物は事業活動を行う際に必ず発生するものであり、美しい環境を維持していくためにはそれらを適切な方法で処理する必要があります。県として廃棄物の処理方法が適切かを判断するために、学生時代に学んだ知識や考え方を活かして、化学的な視点からも申請書類の審査や処理施設の現地確認等を行っています。適切な処理が推進され、奈良県がきれいになっていくことが私のやりがいです。



廃棄物対策課
2024年入庁



県民の健康の保護や環境保全に貢献する仕事に携わっていることがモチベーションに繋がっています。

目指すのは、大気環境の
維持と県民の健康！

大気中のアスベストや六価クロムの分析、環境中の放射能測定等を担当しています。

研究では、先輩職員のサポートを受けながら試料採取から前処理方法等を検討し、分析が困難な六価クロムの測定技術向上に取り組んでいます。

また、県ではこうした調査結果をもとに、環境法令に基づく事業所への指導監督等も行っています。